

総務文教常任委員会

中央小学校増築補強 大規模改造工事

進捗率20%。プレハブ校舎での授業の様子と工事現場を視察。

特別支援教育の 充実への取組

町単独の常勤学級補助員の配置など、個々のニーズに応じた支援がなされているとの報告を受けた。他町では導入されていない施策とのことであ

査研究を行う。
志免町は単独で常勤学級補助員の配置、県の加配職員の活用などの対応がなされている。

るが、よりきめ細かな取り組みを願っている。

少人数学級の導入

現在一学級を40人とする編成が行われているが、ニーズの多様化や学力向上を図るための、少人数制(30人)を望む保護者も多い。志免町での在り方、導入への検討をすべく調

もし町単独で少人数制を導入するとすれば、小学校で23教室、中学校で9教室の不足。32人の教職員の採用を町で予算化しなければならぬ。

行財政改革を進める状況下において、とうてい対応ができないとの町の見解である。

調査・研究 報告

町の重要な問題を 委員会

建設常任委員会

委員長交代



建設委員長
稲永 正昭



建設委員長
熊本 廣

下水道事業の推進

7、8月発注分はほぼ完了。9、10、11月分は現在進行中。

水洗化状況は、処理区域内人口32,478人に

地域防災システムの構築

災害対策本部組織図があり、各課ごとの役割分担が明記してある。

今後は、町内会ごとの自主防災組織の確立や、災害時、住民に情報がスムーズに流れ、被害を最小限にするため、地域防災システムの構築を進



▲みんなで、風・水・害に備えましょう!

厚生常任委員会

委員長交代



厚生委員長
丸山 真智子

10月の委員会の中で西川委員長が辞任。丸山議員を委員長に選出。



▲シーメイト「青空」でがんばっておられます

東学童保育所建設

12月完成を目途に進めていたが確認申請審査に時間を要し竣工がおくられる。この報告を保護者全員と指導員に周知するよう要請。

児受け入れも確認した。

健康づくり

つきし保育園と別府保育園の保護者及び職員との対面式が行われた。職員採用は別府保育園の嘱託職員20人のうち希望者15人が採用され、園児の環境の変化に対応、障害

平成17年度の1人当たりの老人医療費が福岡県が全国1位、その中で志免町が1位、全国で7位となったことが報告され、予防対策が後手後手に回った結果だとの指摘をしている。

健康プロジェクトも平成17年11月にまとめられた中間報告以降動いていない。さらに連携、分担し合い対策を進めるべきと強く提言している。

障害者自立支援法で、応能負担から応益負担に変わったことで負担がふえ、障害者の方々が困惑されている報道もあるが、町としては障害者程度区分の決定や支給量決定基準もでき、公平感のある制度であるとの見解。制度が次々に変わる中、障害者の負担軽減策も政府、与党も考えているとのことであり、委員会でも調査・研究をする。

議会運営委員会

議員提案による「報酬及び費用弁償等に関する条例の改正」についてはそのメリット・デメリット等、県内各町の状況や在り方について調査した結果、現状を改正することで一致したが、色々な観点から深く掘り下げ審査することとし継続とする。

9月議会と同じく、ケーブルテレビを入れる。またビデオ収録し、庁舎1階ロビーで同時放映を行うこととする。

志免跡地対策特別委員会

国鉄志免炭坑ばた山開発推進協議会において「(株)SNC」(旧(株)新日本コンクリート)の借地願いについて審査。

借地料の据え置き、貸借期間は3年間との願いが出され「借地料を少しでもアップ」とする要請をすることで、借地を認めることとした。



▲ばた山すそ野の企業

議会広報特別委員会

11月26日県自治会館で行われた、町村議会広報研修に参加。

わかりやすい紙面づくりについて、しっかり学習。今回から新しく、一般質問で提起された施策についての追跡を掲載する。

住民に開かれた議会、情報の共有による協働のまちづくりの一助となるよう努力したい。